**2024年 1月改訂（第4版）
*2019年10月改訂（第3版）

届出番号：17B2X10001001247

機械器具（48）注射筒
一般医療機器　歯科麻酔用注射筒　JMDNコード：35969000

カートリッジシリンジα

【警告】
1. 本器具は患者ごとに洗浄・滅菌すること。
2. 針（別売）は患者ごとに交換すること。

【禁忌･禁止】
1. ニッケル又は本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2. 劣化や異常が見られた場合は、器具の使用を中止すること。

***【形状、構造及び原理等】**

1. 形状・構造
下記の通り

ルアーロックタイプA

ルアーロックタイプB

別売　ネジ式キャップ

2. 仕様

	タイプ名	用途	全長
ルアーロック	タイプA	浸潤麻酔	130㎜
	タイプB	伝達麻酔	143㎜

3. 原材料
本体：真鍮（ニッケルクロムメッキ）
プランジャー：ステンレススチール
ハンドル部：ポリアセタール樹脂
キャップ部：真鍮（ニッケルクロムメッキ）

4. 包装
ルアーロックタイプA
ルアーロックタイプB　} 各1本 ／ 包

別売：ネジ式キャップ　　1個 ／ 包

【使用目的又は効果】
歯科用局所麻酔を行う際、薬剤の入ったカートリッジを装填した後、ディスポーザブル注射針を取り付けて使用する。

【使用方法等】
［使用方法］
使用する前に本品が滅菌済みかどうか確認する。(オートクレーブ温度、乾燥工程を含む121℃以下厳守)。

ルアーロックタイプA（平プランジャー）
1) 注射針を取り付ける前にプランジャーをいっぱいに引き、シリンダーの挿入口からカートリッジを装填する。
2) カートリッジ後部に当たるまでプランジャーを押す。
3) 注射針（別売）を装着する。
4) ゆっくりプランジャーを押し、液を2～3滴、滴下させた後、注射を行う。

ルアーロックタイプB（螺旋銛付プランジャー）
1) 注射針を取り付ける前にプランジャーをいっぱいに引き、シリンダーの挿入口からカートリッジを装填する。
2) プランジャーを押し、銛（もり）をゴム栓に食い込ませる（銛がゴム栓にしっかり食い込んでいるかを確認すること）。
3) 注射針（別売）を装着する。
4) ゆっくりプランジャーを押し、液を2～3滴、滴下させる。
5) 針を刺入後、プランジャーを軽く引く（針の先が血管に入っていれば、血液がカートリッジに入るのがはっきり見える。）血液の吸引がないことを確認して、注射を行う。

［使用方法等に関連する使用上の注意］
1) 本器具と適合しない注射針及びカートリッジは使用しないこと。
2) 注射針を装着しない状態で、押し棒を押しすぎないこと。カーリッジ破損の危険がある。
3) 長期間使用すると、プランジャーと本体部分の金属磨耗によりブレが大きくなり、カートリッジの破損や液漏れが発生することがある。この場合は使用を避けること。

【使用上の注意】
1. ニッケル又は本品に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2. 使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全体を十分に清掃し、その後にオートクレーブ等で滅菌を行うこと。
3. 素材の真鍮は、使用方法、環境によって腐食（錆び）することがある。
4. 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によって腐食（錆び）することがある。
5. 超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。
6. 洗浄・消毒・滅菌上の注意
・使用後は歯科用防腐洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
・洗剤の残留がないように充分すすぎをすること。
・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この時、
・洗浄、消毒、滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。
・加熱滅菌器(オートクレーブ滅菌器等)の乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。(オートクレーブ温度、乾燥工程を含む121℃以下厳守)。

【保管方法及び有効期間等】
(1) 粉塵や化学製品を避け、乾燥した場所で保管すること。
(2) 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。防錆潤滑油を塗布することを推奨する。
(3) 保管中、損傷しないように注意すること。

【保守・点検に係る事項】
使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**
製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に152番地